

K & S Family Co. Ltd.

医療・介護専門学校（看護助手育成学校）
ミャンマー労働省認可技能実習生送出機関



ミャンマーの優しさ
と思いやりをお届け
します。

技能実習生制度の活用のご案内

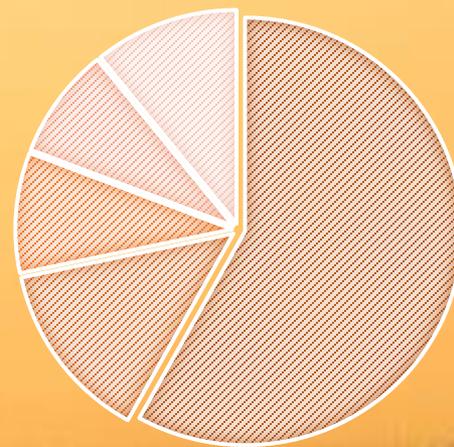
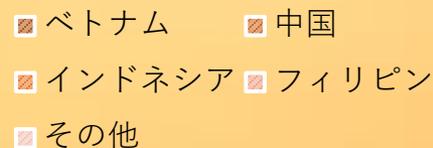
なぜミャンマーか？

ミャンマーは国民の87%が敬虔な仏教徒であり、道徳心など日本人と価値観を共有する部分が大きく、優しく思いやりのある人が多い。また、ミャンマーは親日国であり、対日感情も非常に良い。

特に、ミャンマー経済は、度重なる政変により低迷しており、ミャンマーチャットも弱く、最近の円安局面下でもミャンマーの人達にとって日本の給料は魅力的。

まだまだ、他国に比べミャンマーからの技能実習生が少なく、優秀な人材が多い。

技能実習生受入人数比率
(令和3年末)



K&Sファミリー看護助手養成学校の概要

K&S Family Co. Ltd.

2019年 7月 看護助手育成学校として設立（ヤンゴン）
2022年 6月 労働省より送出機関の認可

代表：Su Mon Win Hlaing（ス・モン）
内科医師、国立ミャンマー第二医科大学卒業

共同代表：石川ケイ
日本在住30年以上（現在、ヤンゴン在住）、サイマル、JICEの通訳
（首脳、閣僚レベルの通訳、日本の法廷での通訳の経験が豊富）

講師陣

看護に関しては、常勤講師として、ス・モン医師と2名の看護師の3名が担当。非常勤講師として国立看護大学の教員が5名程度担当
日本語に関しては、ケイ通訳の他、2名の常勤講師が担当



卒業証書の授与式
右側がス・モン医師



K&S Family
の自社ビル
2階が研修
教室、4階
が女子寮

研修内容

看護助手としての研修期間は介護機器などを用いて3か月（150時間）。これに加えて卒業前の1か月は有料老人ホームでの実習を経験。

日本語研修は、6か月で日本語検定5級（小学校卒業レベル）、4級（中学校卒業レベル）、12か月で3級（高校卒業から社会人基礎レベル）を習得。日本語の他、日本の文化・風習、生活環境などに関する授業も実施。

年間の卒業生は100名程度。ミャンマー国内の医療・介護施設に就職の他、シンガポール、マレーシアの介護施設等に就職。

研修風景
卒業前1か月は有料老人ホームでの実習を経験



K&Sファミリーの強み

K&Sファミリーの強み

(他の送出機関との顕著な違い)

K&Sファミリーは、ミャンマーの医療・介護産業のレベルアップのために送出事業を行っていることから、日本の技能実習生制度の趣旨に合致するだけでなく、現役医師、看護師による研修により、医療・介護の基礎知識を有する即戦力となる実習生を派遣できる。また、入学時には家庭環境、家族状況などを把握し、資質等のしっかりした者のみが入学できる上に、帰国後の再就職の斡旋も万全であるため、派遣中のトラブルが非常に少ない。特に、実習生は英語が話せる等、ある程度学力があるため自活能力が高く、受入企業にとってあまり手間がかからない。

是非、ご検討をお願いします。

問合先：

K&S ファミリー

共同代表：石川ケイ

✉：kksmzy@gmail.com(日本語可)